

H30 年度 第 7 回 居住支援部会 会議

日 時：H31 年 3 月 26 日（金）15：00～17：00

場 所：朝日病院 5F ラウンジ

内 容：①今年度の振り返り
②次年度の計画案について

参加者

ほっとスペースひだまり（渡辺さん）、秋山会（廣田さん）、ブローニュの森（江田さん）、
事務局（小池さん）、朝日会（篠崎：記録） 4 事業所 5 名

今年度の振り返り

- ・今年度は調査を行なった事で、県内の事業所の状況が分かった。初回調査であったことからデータ集約を目的としたが、次年度は定点調査として継続しながら、仮説を立てていけると良い。
- ・アンケートの回収率を法人種別に見ると、精神系事業所が 100%、医療法人が 80%、社会福祉法人及び、株式会社等が 68%だった。共通して言える事は、会社や事業規模が大きい所からの回答率が低い。

各所の現況

- ・サービス管理責任者の研修を受けたくても、受講受付自体が少なく他県でもうけられず、人材確保が難しいことがある。

次年度に向けて・・・

- ・事業所説明会においては、事業運営の適正化を望む声が県から聞かれていた。細かいところをいえば、個別支援計画への記載事項と人員配置や加算のとり方、実績のカウント等も指摘となる例が監査で散見された様。事業所単位で抱え込むことなく、部会の場を使ってこういった問題を共有出来ると良い。
- ・部会の場を活用し、適切な事業運営に繋がる勉強会を行なう回があつて良い。
体制届に基づく勉強会や加算についての留意点などを学ぶ会。（県・事業所双方にとって良い）
相談支援とのコラボ 「とれる加算はしっかり取るうぜ！！」的な内容も良いかも。
- ・「ハウジングファースト」＝ホームレス支援などに使われてきた言葉（理念）だが、障がい者支援にも繋がるものがある。こういった事を知る機会を持つことは必要かもしれない。
- ・以上のように具体的なテーマに基づく部会開催を行う事で、部会への興味が広がり参加率の上昇に繋げることが出来たら良い。
- ・部会は部会として行い、楽しむ機会も持てると良いかも（例）交流会など
- ・部会開催は持ち回りで色んな所にいけると良い。

次回部会予定

日 時：令和元年 5 月 22 日 15：00～17：00

場 所：朝日病院 5F ラウンジ

内 容：①今年度事業計画の具体的スケジューリングについて。